



# 運動会は永遠に

町民大運動会が7月2日、黒崎中グラウンドで21の公民館分館対抗で行われた。町内各地域から2千人が集まる。運動会とはいえ町にとっては一大イベントである。今月号で徹底取材を試みた。参加した人も参加しなかった人も、読んでみてください。

### だれもが知っている

7月2日の日曜日、「今日是一日町民大運動会を取材する」と決意して、会場の黒崎中に向かう。近づく、運動会の雰囲気伝わってくる。なんと言えばよいのか。独特だね、あの感じ。学校近くで喚声が聞こえてくれば「今日は運動会」とだれもがわかる。日本のどこでもいつの時代でも運動会はある。万国旗、紅白かけっこ。子供とお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんにお弁当。青空と太鼓の音……そういう記憶がだれにもある。

午前10時少し前黒中に着くともう競技は始まっていた。グラウンドにテントが張られ、フィールドでは最初の種目「天の橋立リレー」が行われていた。どういって競技か説明すると「天の橋立を見る」ときのように、自分の股の間から標的のバケツをのぞいて、玉をはおり込むのである。こう書くとかバカバカしいように思えるし、見てもそう思うのだが、実際にやるとおもしろいのである。それが、運動会が不滅の理由なのだ。そうかなあ、と疑問を持つ人は来年参加してみよう。

### 何よりも親睦と融和

ここで、一応この運動会について説明しよう。名称は黒崎町民親善大運動会といひ、今年で28回を数える。主催は黒崎町公民館で、町内に21ある分館ごとに参加し得点を競う。参加者は約2千人。だれも数えないけれど、教育委員

会で障害保険を参加する選手（ベ1827人分（1チーム83人）かけているのだ。後援は町、教育委員会と黒崎町体育協会である。大会会長は公民館長の渡辺七助さん（板井）、大会委員長は体育協会会長の鈴木昭さん（大野）である。委員には分館長さん、顧問に町長、議長を始め町の役職者。実際に運営にあたるのは教育委員会、そして、陸上競技協会や体育指導員、婦人協議会の絶大な協力を得ている。具体的裏で大会を支えるには、出発員2名、出発合図員2名、計時員5名、決勝審判6名、監察員5名、記録係2名、着順係7名、用具係5名、招集誘導係8名、放送係4名、本部記録係2名、救務員1名、賞状賞品係2名、来賓受付接待係2名の53名が必要なのだ。このことを忘れてはならない。さらに忘れてはならないことは、大会のテーマである。テーマは、これまた不滅の金



藤由真澄さん(板井・32) 今年は優勝してみたいですね。がんばります。

字塔「親睦と融和」である。わかっているとは思いますが、親睦とは「親しさを増すために仕事などの目的を抜きにして、遊び事や飲食を共にすること」であり、融和とは「対立するものとの間にあった違和感やわだかまりが全くなくなっって一体となること」である。三省堂明解国語辞典による。

### 応援席からこんな声

天の橋立の後は、ご存じ年代別リレーである。10代、20代、30代各一名と40歳以上2名の5名のランナーがあわせて400mを、全力で本気で負けるもんか、と走る苛酷な競技だ。観客も次のようにエキサイトする。

「わーけ(若)がねね」  
A「あきや、抜かれたいや。」  
B「○○(秘す)の者らね」  
A「オーヨ、○○の嫁りけ」  
B「ほら、あの……(秘す)……なんてや」。以下略。  
次、第2組(リレーは3組に分かれ、午後に決勝)  
A「がんばれ……」声援を送る  
B「足がよお動くの……」  
A「○○(地区名) 2番ら」  
B「△△(地区名) 早ねっか」  
A「キヤー(転んだのを見て)」  
B「オヤ、いてげら」  
この後3組と男子リレーは略。びん立てリレーとサンドイッチリレーも略。「グラウンド内に子供さんを入れないでください」というアナウンスに、Aさん「ホラ、制作担当者、責任持たんば、ダメらくて」と言っていた。

### 学童リレーは板井の独り舞台

午前の最後のリレーは注目学童リレー(予選)である。なぜ、注目かというと、昨年まで、女子は板井の四連覇、男子も板井の三連覇と、板井の子供たちの独り舞台なのである。しかし、今年には中学生が参加せず(学校が試験期間のため)、他チームも相当力が入っており、「波乱」含みであった。

予選の結果は男女とも板井は一位で通過、女子は1分24秒51のタイムで2番めのタイムは木場の1分28秒64に大差をつけた。しかし、男子は1分24秒0で他組で走った木場に0秒18負けている。それにしても、どうしてこの板井は強いのか。児童11人の一番小さな小学校である。昨年からは指導している丸山仁さん(32歳)は言う。「今までの指導者が素晴らしかった

ことと、父母、学校、子供たちみんなが熱心だということ。毎年勝っているから、今年もと一生懸命なんです。女子はバトンを落とさない限り大丈夫ですと聞くと「女子はね。リレーはバトンで決まりますから、練習もバトンが中心です。ただ男子はわかりません」。練習は2週間前から一日一時間くらいしてきた。6年の飯原笑子さんは「練習は楽しい」と笑っていた。



丸山仁さん(板井・32歳)

### 閉話休題 ① 気象

正午の気象——天候はくもり、気温21度、湿度53%、東南東の風4m(消防署調べ)。まずまずのコンディションである。雨天の場合は総合体育館で行う予定であった。

### 閉話休題 ② 賞品

子供のころは一等や二等のリボンを付けてもらっただけでうれしかった人も多いのでは。もちろん、賞品がもらえればなおうれしい。町民大運動会では、ノート、カッター、シャープペン、ハンガー、ハ



江端年直さん(黒鳥・41) 走りは久しぶりで、体調はいいです。今年もがんばります。



馬場健さん(蓮方・46) 毎年出場しています。今年もがんばります。

●地域の運動会各地域でも大字の運動会が5月6月に行われている。木場、板井、黒鳥、小平方、中学通り、鳥原本村など。板井は小学校の運動会と一緒に。町民大運動会の予選を兼ねているところもある。立山、山田、大野、金巻などは今年行わなかったという。  
●選手選び方:各分館にかかされている。地域の運動会の結果や昨年の出場などから、どこも苦労しているようである。  
●日程:今年は6月25日に行う予定が参議院の補欠選挙のため一週間順延され7月2日になった。中学校の試験期間と重なってしまった、今年には中学生は参加していない。

●お読みになる前に——この運動会の記事は、広報マン(企画開発課五十嵐圭子)の主観で書いていますので、多少の性格と文体が災いしているところもありますが、お許しください。●閉会式 閉会式は9時から次のように行われた。1開会宣言(大会委員長)2国旗、町旗の掲揚3優勝旗返還(木場分館から)4閉会のあいさつ(大会会長)5来賓祝辞6審判長注意7選手宣誓8準備体操●浅妻町長のあいさつ「ふだん町のために努力されている皆さん、今日は町のことは離れて、みんなと和気あいあいやりましょう。競技で技を競い明日のエネルギに。今日まで町を思い愛し、職場、地域で明るく健康的にやっつけてくれたことを、今日の運動会で発揮してください」